

事業の名称	とくしま新未来産業のブランド創出とグローバル展開戦略	
評価	意見	
本事業が相当程度有効であった	<p>藍については、県としても、また関連施設をもつ各町でも積極的にプロモーションを続けている。徳島市として、どのように独自性をPRできるかが課題。 「グローバル展開」と掲げているが、海外展開への効果が見えづらい。</p>	
本事業が相当程度有効であった	<p>KPIの達成度が高いため、相当程度有効であったとした。 一方で、各事業の取り組みによって、KPI実績値が達成できたというつながりは見えない。商品を開発したり、認定店舗を増やしたりした結果、事業者の所得向上やモチベーションアップなどに、どの程度寄与できたのかが重要。 KPIが相応しいかも検討が必要ではないか。</p>	
本事業が相当程度有効であった	<p>KPIからは、当事業が順調に推移している印象をうけたので相当程度有効であったとした。 特に徳島市産食材取扱い認定店舗数の増加は素晴らしいと思う。</p>	
本事業が有効であった	<p>本事業は、事業のKPIが概ね順調に推移しており、商品の開発や店舗の拡大には成果がでていることが見受けられ、一定程度有効であったと考えられる。 一方で、本事業は「グローバル展開戦略」も掲げていることから、「中小企業販路拡大支援事業」においても海外への販路拡大を視野に入れた取組が必要と考えるが、「今後の方向性」を拝見すると、IT導入支援が主となっているため、海外市場への販路拡大に向けた取組を策定することが課題と考える。</p>	
本事業が有効であった	<p>本事業は、事業のKPIを達成、または大きく上回っているものがあるため有効であったとした。</p>	
本事業が有効であった	<p>毎年指摘しているが、最終目的に達している内容が見当たらない。</p>	
本事業が有効であった		

## 地方創生推進交付金事業の事前評価・意見 No. 2

事業の名称	賑わいコンパクトシティ形成事業	
評価	意見	
本事業が相当程度有効であった	地域ブランド調査のランキングはアップしているが、具体的に「住みたい徳島市」「暮らしやすい徳島市」をどのように訴えるかが大事。キャラクターや文化・歴史の魅力も大切だが、もっと生活に密着した分かりやすい“強み”をつくる必要がある。	
本事業が有効であった	WEBサイトのリニューアルや計画作成をした段階では、評価のしようがない。魅力発信についても、一定の効果はあったと思われるが、十分ではなく、KPIの状況も改善とは言えない。また、KPIを達成しても、基本目標で掲げる“社会増の実現”とはならない。まずは、転入者のニーズなど、様々な角度からの徹底した分析を行うことが重要だと思う。	
本事業が有効であった	本事業は、事業のKPIが計測中のため、判断できないが、「地域ブランド調査」の順位が向上し、立地適正化計画策定などプロセスに関しては、少しずつ動きだしているように感じるため、一定程度有効であったと考えられるが、まだまだ成果として現れていない。また、KPIの目標数値がマイナスとされているが、プラスに転換させるような取組が必要と考えられるため、現状の魅力を活かしつつ県外の方が魅力を感じるような都市の形成や、政策を立案することが課題と考える。	
本事業が有効であった	本事業は、事業のKPIを達成しているものがあるため有効であったとした。地域ブランド調査の魅力度における順位が上がっており、今後も徳島市の魅力を県内外に発信する事業を進めてほしい。	
本事業が有効であった	KPIについては測定中だが、取組については効果があったとのことから本事業が有効であったとした。特に地域ブランド調査の順位。	
本事業が有効であった		
—	最終目標の社会増減数の計測値がなく有効性は現時点で判断できない。移住促進サイト、立地適正化について予定、計画策定中で「相当に効果があった」とするのはおかしいのでは？	

## 地方創生推進交付金事業の事前評価・意見 No. 3

事業の名称	女性・若者活躍促進事業	
評価	意見	
本事業が相当程度有効であった	<p>本事業は、KPIのうち、特に「創業件数」は目標を大きく上回っている。各事業について、具体的な施策が実施されており、成果としても現れているため、一定程度有効であったと考えられる。</p> <p>一方で、創業件数は増加しているが、雇用者及び就職者を増加させることが、人口増加に寄与するため、雇用者等数を増加させる施策にも注力する必要がある、「就職者数」については、目標を高めに設定しても良いのではないか。</p>	
本事業が相当程度有効であった	<p>KPIが順調に推移していることから本事業が相当程度有効であったとした。</p>	
本事業が相当程度有効であった		
本事業が相当程度有効であった	<p>市事業活用の創業件数が増加している点は着目できる。その他の事業についても参加者数等が明記されており、効果が把握できている。ただし、セミナー参加者の就職者数は確認できていない。</p>	
本事業が有効であった	<p>平成31年4月から、働き方改革関連法が順次、施行される中、平成31年は働き方改革元年と位置付けられている。ワークライフバランス推進企業数の目標を上方修正することも視野に入れるなど、もっと積極的な取組みを期待したい。</p>	
本事業が有効であった	<p>KPIのH30目標値に届かない項目が見られるため有効とした。</p> <p>やる気のある人がチャレンジしやすい環境を整備することが行政の役割であるため、規制緩和など引き続きお願いしたい。創業後の定着率という視点も必要。</p> <p>市高生次世代プロデュース事業は若者の人材育成に有効であるため、継続した取組みが必要となる。内容のブラッシュアップなど求めたい。</p>	
本事業が有効ではなかった	<p>本事業は、事業のKPIを上回っているものがあるものの、未達成のもの、計測中であるものが有ることを鑑みて有効でなかったとした。女性や若者を中心とした雇用の創出は現代の重要な課題であり、なかなか実現が困難であると思うが今後も達成に向けて事業を進めてほしい。</p>	

## 地方創生推進交付金事業の事前評価・意見 No. 4

事業の名称	四国のゲートウェイを起点とした「おどる宝島★とくしま観光・文化プログラム」発信戦略	
評価	意見	
本事業が相当程度有効であった	外国人宿泊者数のみをKPIとすることに疑問を感じる。 KPIは途中経過のものであるが、取組については非常に効果的であったことから本事業が相当程度有効であったとした。	
本事業が相当程度有効であった	徳島「小松島」港を本市に入港とは言いすぎのように思う。	
本事業が有効であった	阿波おどりや外国大型客船の寄港などスポット的にインバウンドが増加するタイミングではあるが、継続して通年で誘客が可能な仕掛けを早く作らなくてはならない。様々な企業・店舗・団体・住民等が“協働”する気運の醸成が大切。	
本事業が有効であった	本事業の成果とKPIの関係性が弱く、評価のしようがない。また、KPIは事業以外の要因も増減に大きく関わるため取組成果としての評価がふさわしいか検討が必要。 大型客船の寄港については、事業者（船の運営会社）からの評価やリピート率などを分析して活用してほしい。 「次回も来たい」と思わせるような仕掛けが必要。	
本事業が有効であった	本事業は、事業のKPIの指標が平成30年8月時点のものであり、現時点での実績値が示されていないが、取組の成果を鑑みて有効であるとした。阿波踊り等宿泊対策事業は阿波踊り期間中に一気に需要があがる宿泊先のニーズを満たし、旅行者の増加を助ける有効な事業であった。事業は廃止すると有るが、今後も民泊提供希望者に向けてのサポートを続けてほしい。	
本事業が有効ではなかった	すくなくともここに挙げられている2事業のみで観光客増加に結びついているとは思えない。ましてや、クルーズ船もてなし事業のみとなるのでは、ほとんど意味がない。 外国人宿泊数は全国的に伸びており、施策を実施する、しない関係なく上昇する可能性がある。しかし、他市に比べて伸びは低いと推察されることから、他市と比較した評価が必要である。インバウンド誘致に向けて、市として対応すべき施策の見直しが必要と言える。	
本事業が有効ではなかった	本事業は、事業のKPIが大きく下回っており、取組の成果が出ておらず、地方創生にとって有効ではなかったと考える。 特に、阿波踊りの混迷や2月のとくしまLED・デジタルアートフェスティバルなど、観光客目線のイベントが開催できているのか、検証が必要と考える。	

## 地方創生推進交付金事業の事前評価・意見 No. 5

事業の名称	徳島東部地域におけるDMO推進	
評価	意見	
本事業が相当程度有効であった	DMOの存在と活動の影響は大きい。ただ類似のプロジェクトや団体も多く、それらを整理し、効率的に活動を進めることが求められる。情報発信の効果について測定することは難しいが、宿泊者数以外の「実感できる効果」の測定が必要。	
本事業が相当程度有効であった	本事業は、平成30年4月に開始された事業であり、成果がすぐに出るものではないため、長期的に宿泊者数が増加するような施策が実施されることを望み、今後に期待したい。	
本事業が相当程度有効であった		
本事業が有効であった	KPIの達成には本事業外の影響が大きく、成果として評価することは難しい。 HPは立ち上がっているものの、工事中のページが多く、本格的に機能していないように思う。また、コンテンツのブラッシュアップが必要。 観光行政とのすみわけはどのようになっているのか不明瞭であり、DMOの役割や存在感をもっと示すべき。	
本事業が有効であった	本事業は事業のKPIの今年度実績値が平成30年8月時点計測のものであるが、取組の成果を鑑みて有効であるとした。国内外の旅行者を取り込み宿泊者増加に向けて事業を進めてほしい。	
本事業が有効であった	KPIが途中経過ではあるが、このままの推移だと昨年の実績値を下回りそうであるが、取組自体は有効なものと判断し本事業は有効であったとした。	
本事業が有効であった	DMOの取り組みは期待されるが、その具体的成果をどのように計量しているのか不明である。	